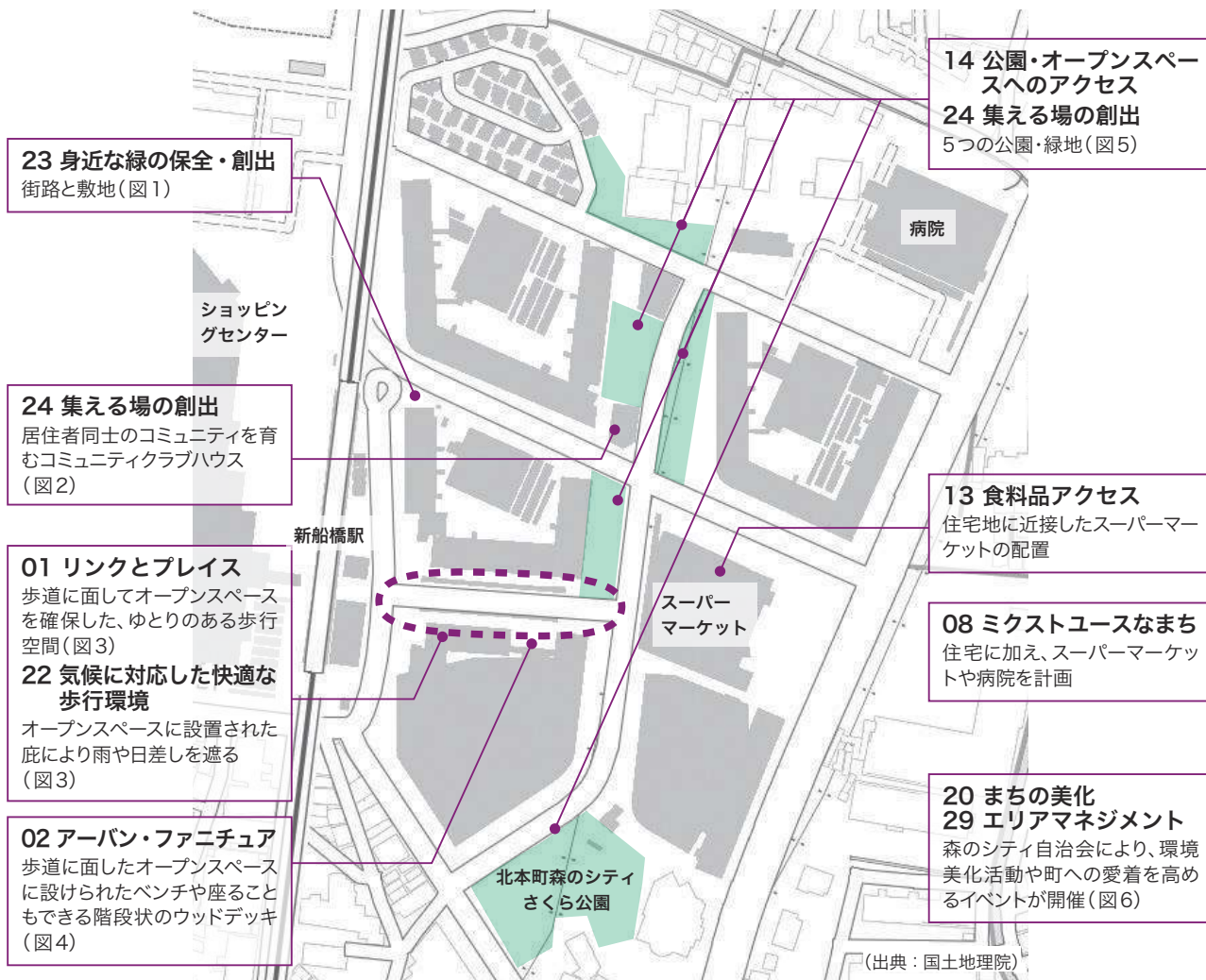


ふなばし森のシティ

千葉県船橋市

開発面積 175,657㎡
計画概要 分譲マンション1,497戸・戸建住宅42戸・大型ショッピングセンター・スーパーマーケット・病院・子育て支援施設

用途地域 工業地域
まちびらき 2014年7月
 (全体竣工)



ふなばし森のシティはJR船橋駅から北西約1kmに位置している。新船橋駅に隣接した17haの工場跡地において、マンションや戸建て住宅、総合病院、スーパー、公園などが一体開発された。ITネットワークを活かして、人と人をつなげる「スマートシェア・タウン構想」を掲げた街づくりで、フランスの「エコカルティエ認証」(環境配慮型地区認証)を、フランス国外では初めて取得した。

本開発地域は2011年に船橋市により地区計画が策定され、2014年に全体竣工をむかえた。この街における健康面での特徴として、ゆとりのある歩行空間や公園・緑道の多さ、緑の多さが挙げられる。建蔽率の最高限度を定める地区計画で民地側にオープンスペースを拡充し、そのスペースを歩道と連続させることで、ゆとりのある歩行空間を実現している。オープンスペー

スの舗装を歩道と合わせることで一体的な歩行空間を実現するとともに、オープンスペースにはベンチを設け滞留できるスペースを確保している。新船橋駅に繋がる歩行空間には庇を設置し、雨や日差しを遮り、歩きやすい道路を実現している。地域内に3つの街区公園と2つの緑地を整備することで樹木や地被植物を確保し、住民の身体活動や住民間でのコミュニケーションが促進されるような心地よい環境を整えている。

豊かな住環境とサステイナブルなコミュニティを育むことを目的として、街づくり協議会(現・森のシティ自治会)が設立された。自治会による環境美化や防災活動、町への愛着を高めるイベント(夏祭り等)が開催され、居住者が地域や街の活動に参加できる環境を整えている。



図1 豊かな街路樹(撮影:宇都宮海氏)



図2 コミュニティクラブハウス(撮影:宇都宮海氏)



図3 雨や日差しを遮る庇(撮影:宇都宮海氏)



図4 勾配部に設置されたウッドデッキの階段はベンチとしても利用可能(撮影:宇都宮海氏)



図5 北本町森のシティさくら公園(撮影:宇都宮海氏)



図6 イベントの様子(撮影:宇都宮海氏)

参考文献

・野村不動産「ふなばし森のシティ構想と街づくり」<https://www.proud-web.jp/will/machi/funabashi/>, (参照 2021-10-20)